

顕彰会便り

津田左右吉博士を学ぶ会の開催

平成17年11月4日

当会は、博士の顕彰活動の一環として、「津田左右吉博士を学ぶ会」を開催してきました。そのような機会を通じて、博士に縁のある方をお招きして、これまでに様々なお話しを伺うことができました。

今回は、会員の皆様のご要望もあり、第二十一回津田左右吉賞の記念講演と併せて、鈴木瑞枝さん（元安田学園教諭、東京都武蔵野市



講話の様子

在住）にお願いすることができました。鈴木さんは、津田博士に関する著作『黄昏の人・津田左右吉』（八雲書房／一九九四年刊行）を執筆されています。

さて、博士が逝去されて、はや四十年を超えらるることになります。生前のお姿を存じ上げている方が、大変限られてしまうようになってしまいました。しかしながら鈴木さんは、お名前を津田博士から名付けられたほど博士と関わりを持たれていた方です。博士と過ごされた日々や思い出、博士の一生や人柄、学問と思想に関するものなどを、私たちにわかりやすく伝えてくださいました。鈴木さんは、博士の具体的な姿がわかるようにと、記録に残る身長や体重、小柄な体格や日課とされていた散歩の様子、粗食、質素な暮らしぶりであったことなどを紹介され、私たちにも博士を身近に想像することができました。

また、参加者の方からは、それ

No.22
平成18年(2006)3月31日
編集・発行
津田左右吉博士顕彰会
美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1
TEL 0574-28-1110



お話される鈴木瑞枝さん

ぞれの方がお持ちの思い出なども披露してください、大変和やかな雰囲気です。博士について語り合う時間となりました。

第21回 津田左右吉賞の結果について

平成17年11月5日

津田左右吉博士は「子供たちのために」と言って、自分の著書などを下米田小・中学校に贈りつけていました。これが下米田小学校に残る「津田文庫」です。博士の没後は、津ね夫人が同校へ多額の寄付金を贈られました。その厚志により博士の文庫を製作し、卒業生に「津田賞」として贈っています。現在は、このような事業を顕彰会が引き継いでいます。

また、「あなたの夢」・「津田左右

吉博士」をテーマに作文募集を毎年行っており、その授賞式及び作文発表会・記念講演会が津田左右吉博士記念館（美濃加茂市下米田町）で開催されました。

今回の作文応募数は七百五十六点、参加学校数は岐阜県内の小学校から四十一校となりました。

授賞式終了後には、鈴木瑞枝さん（元安田学園教諭）による記念講演会が開催されました。鈴木さんは、博士にお名前を「瑞枝」と名付けられたほど、幼少の頃から身近に接しておられた方です。博士に関する研究も進めている鈴木さんに、当時の思い出や博士の人柄などについて、受賞者や来場された方々にお話しいただきました。

第二十一回津田左右吉賞

〈小学校五・六年生の部〉

最優秀賞

藤井 美緒（白川町立黒川小5年）

「私のゆめ」

田中 建伍（美濃加茂市立蜂屋小6年）

「ほくは作曲家」

永井 亜弥（美濃加茂市立下米田小6年）

「あきらめないガッツのある人！」

佳作

足立 佳穂（美濃加茂市立太田小6年）

「私のゆめ」

藤掛 洋佑（美濃加茂市立三和小6年）

「口ポットと行く未来」

工藤 結夏（美濃加茂市立下米田小6年）

「母も夢だったフライトアテンダント」

〈中学生の部〉

最優秀賞

岡崎 沙耶（可児市立東可児中1年）

「五段階格夢いつか」

優秀賞

高瀬 聡子（本巣市立糸貫中1年）

「私の夢」

日比 芳昭（大垣市立南中3年）

「真の力とは」

佳作

粥川 真帆（郡上市立八幡中2年）

「夢さがし」

土岐 真末（美濃加茂市立東中2年）

「私の夢」

柘植 大輔（八百津町立八百津東部中2年）

「CMを作る」



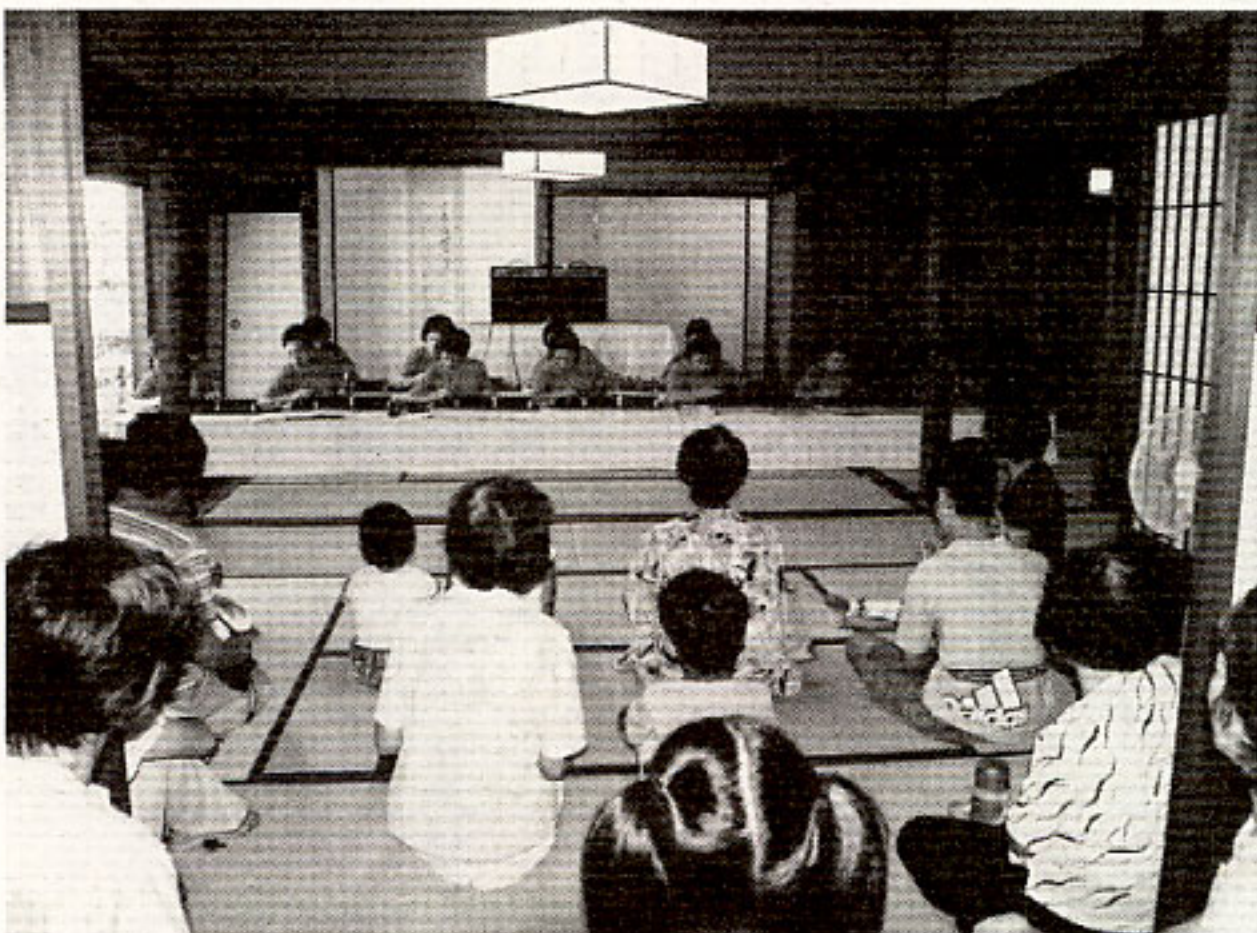
おめでとうございます

月	内 容
4月	津田記念館管理委託契約（美濃加茂市・シルバー人材センター：4/1～3/31） 各週水、土曜日にさくらの会（代表 中田光子氏）の活動を記念館にて以降継続して開催。
6月	下米田小学校2年生が授業で来館。津田博士の説明に対応。（6/22） 役員会、理事会を開催（6/27）
7月	第21回津田左右吉賞案内を市内及び県内小・中学生及び県内関係機関へ発送 （7/22～9/19）
8月	夏の特別イベント「夏休みお楽しみ会」（津田記念館／さくらの会）（8/27） 「大正琴のステキな音色」「ふしぎな手品ショー」「パルーンアニマルづくり」
9月	「第21回 津田左右吉賞」作文コンクール審査委員会開催。受賞者を決定。（9/29）
11月	「津田左右吉博士を学ぶ会」の開催（津田記念館）（11/4） 鈴木瑞枝氏（元安田学園教諭）による津田博士に関する講話 「第21回 津田左右吉賞 表彰式・作文発表会／記念講演会」（津田記念館）（11/5） ・小学校5・6年生の部、中学生の部、計12名が授賞。 ・記念講演会 「津田左右吉はどういう人だったか」 講師 鈴木瑞枝氏（元安田学園教諭） 岐阜新聞に「第21回 津田左右吉賞 表彰式」の結果が掲載される。（11/10）
12月	特別講座「お正月を迎えるいけ花」開催（津田記念館）（12/25）
2月	冬の特別イベント「百人一首大会」開催（津田記念館）（2/13）
3月	下米田小学校卒業式において、卒業生全員に記念品（津田左右吉博士文鎮、図書「歴史学者 津田左右吉」）を贈呈。（3/23）

～津田記念館 活動風景～



下米田小児童来館（2005・6・22）



夏休みお楽しみ会（2005・8・27）



百人一首大会（2006・2・13）